

各まちづくり協議会において通常総会が行われ、平成24年度の事業・決算報告、平成25年度の事業・予算計画、役員・理事選任などが承認されました。そこで、平成25年度における理事長・会長の今年度の活動への意気込みと特徴的な取り組みなどを紹介します。

平成25年度 まちづくり協議会の 活|動|紹|介|

◆◆◆南部まちづくり協議会◆◆◆

◆宅老所を訪問しています！

男のレシピ研究会で磨いた腕を活かし、宅老所で、昼食の提供を行っています。利用者とのコミュニケーションは、地域の状況・ニーズや要援護者情報の把握などにもつながっています。

◆洲崎公園に瓦パークを制作中です！

地域の資産「瓦」の廃材を活かして、洲崎公園の一角に南中学校の生徒がデザインした瓦パークを制作中です。毎週日曜日に、まち協・町内会・南中が協力し合って活動しています。皆さんも、ぜひ、応援に駆けつけてください。

今年度は、地域計画に基づき、従来の事業を継続、発展し、重点事業として、自立した事業継続のためのコミュニティ・ビジネスの試行や、生涯現役のまちづくり活動を実践していきます。また、地域の防災・防犯課題や資産の活用なども、より一層推進していきます。

まちづくりの動機には、「まちの宝を残したい」、「災害に強いまちにしたい」など考えられますが、まずは、地域住民の共感を得られることが“まちづくり”ではないでしょうか。

地域の皆さんに支えていただきながら、楽しく、真剣に活動していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。



山口清隆 理事長

◆◆◆吉浜まちづくり協議会◆◆◆

◆「さわやか歌広場」がスタート！

毎月第2、第4月曜日に昔懐かしい「うたごえ」喫茶を再現！昭和の歌を中心に、これまで過ごしてきた生活に寄り添う歌をみんなで楽しく歌ってリフレッシュし、共通の時空を楽しみましょう。

◆子どもの細工人形制作体験を実施します！

子どものころから吉浜の伝統文化に親しんでもらため、7月6日(土)開催の「七夕まつり」から、イベントの折々に体験会を開催します。みんなで吉浜の伝統文化に触れてみましょう。

吉浜まち協では、6グループによる多彩な活動を実施しています。この多彩な活動の手段と目的を明確にし、まち協として統一した考えのもと、活動を展開していくため、「①子どもには未来を、②高齢者には生きがいを、③家庭には笑顔を、④地域には絆を」という理念を掲げることで、さらなる成果を期待しています。

これは、理念(想い)であって、到達点ではありません。こうあろうと活動する道筋です。この理念に向かって、各事業グループは幅広い企画(手段)に頭をひねり、汗を流していきます。



都築史良 理事長

◆◆◆翼まちづくり協議会◆◆◆

◆児童の青パト同乗パトロール体験を実施します！

子どもたちの防犯・交通安全意識の向上につなげるため、青パトに実際に乗り、地域をまわるパトロール体験を実施します。

◆ライフライン遮断時の体験をします！

災害時、水道や電気などが止まってしまったことを想定した、ライフライン遮断時の体験を実施します。こうした体験をとおして、どんなものを準備しておくべきなのか、どんなことに気を付けたら良いのかを考えるきっかけとし、いざという時に備えましょう。

去る4月26日、翼まち協の通常総会が開催され、今年度の事業計画・予算・役員が承認されました。前年度に引き続き、実施方針に掲げている「安心・安全に暮らせるまち翼」を目指し、今年度も活動してまいります。翼小学校区に住んでいるみんなで協力し合って、防犯・防災体制を構築していきましょう。

東海・東南海地震について、連日メディアで取りあげられていますが、今年度は翼まち協として初めて、地区全体の防災訓練を計画しています。1人でも多くの方に参加していただき、みんなでいざという時に備えましょう。



新任

宮田克弥 会長